



THE FLAGSHIP

最上級と言われしモノ

OAKLEY/Pit Boss 9万4500円

世界最高峰のテクノロジーとデザインがここに



一流のアスリートたちが身につけているのを見かけることが断然多いシールドといえは「オークリー」だろう。バイカーにとってもなくてはならないシールドだが、オークリーではすべてを「アイウェア」と呼び、自分たちが作り上げたアイテムの目的意識を明確にしている。どんな状況下でも見やすくあるという大前提は、動体視力が重要視されるスポーツ界でアスリートたちに選ばれているという事実が、何より雄弁に物語っているであろう。

真昼の日差しの下でも夜の照明に照らされたフィールドの中でも、しっかりとものを捕えることができる。明るい昼から夜中まで、走るバイクの上で常時周囲に注意を払わなければならないバイクにはびつたりだろう。しかも避けては通れない雨の夜などにもその威力を発揮してくれる。

こだわるのは見やすさだけではない。現在の医学や科学技術では一度失ってしまつて代わりの利かない、眼を保護する高いクオリティを持たなければならない。そんな自負が「アイウェア」と呼ばれているのである。

しかしそれらのテクノロジーだけではなく、多くの人たちの支持されるアイテムにはなり得ないかもしれない。「Technology Wapped」や「Anti」テクノロジーをデザインというワードで包み込む。創業以来のブランド精神の言うとおり、オークリーのアイウェアは過去になかった斬新なデザインを次々と発表し、それが使う人の心を掴んだ一因にもなっているのだ。

今回紹介する「ピットボス」は、オークリーの中でも高価なマテリアルと複雑な製造過程により大量生産することの難しい希少なモデルだけを「レクタイト」[ELITE COLLECTION]から、「ライフスタイルアイウェア」として選ばれたアイテムだ。

今もバイカーには多くのオークリーフリークが存在し「MONSTER DOG」など人気アイテムがある。[SPLIT JACKET]など性能的に劣らない素晴らしいモデルが揃っている。

それでも「ピットボス」を一度体感してほしい。軽量であり耐久性に優れたアイウェアは、バイク上で長時間使用することで、そのポテンシャルの高さを実感できるはずだから。



超軽量かつ耐久性に優れた O Matter とチタニウムインパクトフレーム。右上/ELITEにのみ許された印象深いメタルアイコン。下/まるで宝宝箱のような重々しく高級感溢れる専用ケース。左上/フレームに書かれた「PIT BOSS」の文字が誇らしげに。下/リムに打ち込まれたオービタルスクリーンと99%偏光度を誇るポラライズドレンズ。写真カラーは「Polished Black & Gun metal」。他に「Matte Black & Titanium」「Matte Root beer & Bronze」があり。詳しくは oakley.jp にて。



1975年にカリフォルニアで生まれたスポーツ&ライフスタイルブランド「Oakley」は、「眼の保護」のために技術開発を進めNo.1の座に。